キャラクター名: 〈無名〉ゼロ

プレイヤー名:

種族	ウィークリング	種族特徴	弱点(衝撃+3)、未熟な翼、切り裂く風
生まれ	傭兵	性別	男 / 年齢 23歳
冒険者Lv	4	経歴	A3-2：一定期間の記憶がない~6歳の時、魔物に故郷を襲われ自分以外の家族を含めて全滅、そのショックから記憶喪失になっている。
経験点	4600		B4-4：大切な約束をしている~父の古い友人にして自身の剣の師匠から、失われたとある流派を可能な限り復活させ後世に伝える事を約束した。
			C3-5：決して手放せない小物がある~師匠に保護された時に握りしめていた四葉のクローバー。見ていると微かに家族を思い出せる事からペンダントにした。

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	9	器用度	10	1		20 + 1	3
		敏捷度	12	3	3	27	4
体	9	筋力	10	2		21	3
		生命力	9			18	3
心	5	知力	8	1		14	2
		精神力	8	4		17	2

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	4		
マギテック	1		
スカウト	3		
レンジャー	2		
エンハンサー	2		

技能

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	4	7	8	7
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	アラミドコート		15	1	2
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値		9	2

武器

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
銀のバスタードソード・カスタムLv3 両手使用時データ。 カスタムLv3、銀加工済み。(560+900+1000)	2H	20		2d+ 7	10	7	30										
銀のバスタードソード・カスタムLv3 片手使用時データ。 カスタムLv3、銀加工済み。(560+900+1000)	1H両	20		2d+ 7	10	7	20										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

戦闘特技

斬り返し	1-286p		p
なぎ払い	1-288p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	27 m	81 m

回避	防護点
2d+ 9	2

HP
30

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/×	2d+ 7

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 7	2d+ 6

MP
20

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	1	3			

練技/呪歌/騎芸/賦術

マッスルベアー		
キャッツアイ		

部位	装備品	説明
頭		
耳		
顔	マギスフィア(小)	右目の義眼。魔導機術行使に使用出来る。※操霊魔法「フィジカルギミック」使用済み
首	四葉のクローバーのペンダント	[illegible] 師匠に保護された時に握りしめていた四葉のクローバーのアクセサリ。見ていると微かに家族を思い出せる事からペンダントにした。[illegible]
背中	フード付きロングマント	膝下までの長さのフード付きマント。寝る時はこれ一枚あれば事足りる。使い込まれくたびれているがそれが逆に良い味を出している。
右手	巧みの指輪	緑色の宝石が付いた指輪。壊すと一時的に能力値が+13する。中指に装備。
腰		
足	ブーツ	黒い革製のブーツ。使い込まれ革が所々擦れて良い味が出ている。
その他		

部位	装備品	説明
左手	ベルトポーチ	腰のベルトに括りつけられたポーチ。即座に展開する必要のあるモノが入っている。

その他メモ

・冒険に出た理由/4-4：なりゆき

人間の母と父のガルーダの間から生まれたウィークリングガルーダ。

6歳の時に故郷を魔物に滅ぼされ、家族、友人、故郷、そして右眼を失う。その後、朦朧としながらも生き延びるべく魔物の追跡を辛くも逃れつつ、故郷近くにあった大人に「絶対に近付いてはいけない」と言われていた遺跡へ逃げ延びそこで力尽きる。薄れ行き子供ながらに死を実感した矢先、自身の前に異様なまでに甘ったるい香りを纏った禍々しい角を持った魔法使いが現れ、その人物は手から取り出した『ソレ』を右眼の在った部分に押し込み、何か言葉を投げかけた後、この世とは思えない異界の様な空間と共に姿を消し、本人の意識もそこで途切れる。気が付くと旧エユトルゴ(現在半島国)騎兵国の父の古い友人を名乗る人物の家で、町の近くに倒れていたと目が覚めてその話を聞かされた時には、名前を含め記憶が大きく欠損している事に気付く。

右眼の義眼の存在と、薄れ行く意識の中で見た魔法使いと異界の光景を除いて。なによりそれを認識してから、日に日に増大して行く「あの魔法使いに会わなければならない」という漠然とした強迫観念にも似た感情に戸惑う事になった。

その後は自身を「ゼロ」と名乗り、父の友人を剣の師匠とし、生活のお世話になりつつ剣術を学び、15歳になるとすぐに冒険者になり、漠

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟

キャラクター名: 〈無名〉ゼロ

プレイヤー名:

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
調理器具セット	○□□○□□
食器セット	○□□○□□
着替えセット	○□□○□□
小型ナイフ	○□□○□□
小型ハンマー	○□□○□□
ロープ(50m)	○□□○□□
フックx10	○□□○□□
油	○□□○□□
油(食用)	○□□○□□
保存食(1週間分)	○□□○□□
スカウト用ツール	○□□○□□
アンロックキーx3	○□□○□□
薬師道具セット	○□□○□□
救命草x10	○□□○□□
魔香草x8	○□□○□□
ヒーリングポーションx6	○□□○□□
アウェイクンポーションx3	○□□○□□
魔晶石（魔力点数3）x3	○□□○□□

所持金	預金・借金
5553 G	G

名誉アイテム	点数
冒険者ランク：ダガー	

名誉点 所持 86 /合計 86